



東大阪事業部 市民多目的センター

特定非営利活動法人トイボックス



市民の生涯学習と文化 教養の振興」学習・文 化活動の拠点として広 く認知されること

生涯学習施設と一言でいってもピンとこないというご意見があります。さらに1階は東大阪市社会福祉協議会、2階は老人センターの複合施設。3階4階の市民多目的センターは旧施設からの利用や予約方法の変更にあたって、初年度より利用者や市と丁寧に協議を行ってまいりました。利用されるみなさまの利便性を高めるためにも、アンケートなどのヒヤリングを通じてさらなるサービス向上に努め、より多くの方々にこの施設をご利用いただくことで、市民活動の活性化を促進できればと考えています。



公共施設の新たな価値 あまねく人々が平等に 活躍できる社会をめざ して

学びと文化に気軽に触れ、自発的に活動の成果を発表し、いつでも心地よく過ごし、自由に意見交換し、日常的に市民が集い行き交う施設であること。その価値提供として、子どもたちが利用できる「宿題カフェ」や、多世代が楽しめる「TAMOKU Festival」、参加型文化発信「TAMOKU ギャラリー」、学習体験イベント「TAMOKU アカデミア」などを企画実施してきました。

ニューノーマル、人生100年時代を踏まえ、これからも多種多様な活動に対応できる施設運営を行ってまいります。

長期サイクル Phase.3

目的：シビックプライドの醸成



時代の流れを踏まえた運営

- ・時代の流れを踏まえた運営
- ・人口減少、環境問題
- ・SDGs、多様性の尊重、ICTやAI時代への対応

**多様な考え方に寄り添い
変容する社会情勢と
市民のニーズをしっかりと捉え、的確に施設の
設置目的を実現**

【自治体と協働した事業展開】

- 市民ニーズの掘り起こし
- 財源とリソースの割り当て
- 市民・地域との協働

【快適な施設利用と、参画機会の提供】

重要業績評価指標（KPI）

- 貸館利用率 5年目に75%以上
- 利用者の満足度 80%以上を保持
- 新規登録団体数 年10件以上
- 参画者数 5年目に20団体900名以上

【平等な利用】

利用者の年齢や性別、障がいの有無など、一人ひとりの多様な特性にあわせた接遇、合理的配慮を行うことで、平等な利用を確保

次世代を育む

- ・次世代を育む、未来を創る
- ・参加のプラットフォームづくり
- ・アウトリーチや宿題カフェでこどもを支援

市民と歩む現場力

- ・市民とともに歩む、市民の声に迅速に応える
- ・現場に近いところで決済し、スピード感ある現場力。
- ・ティール組織、OODAループ



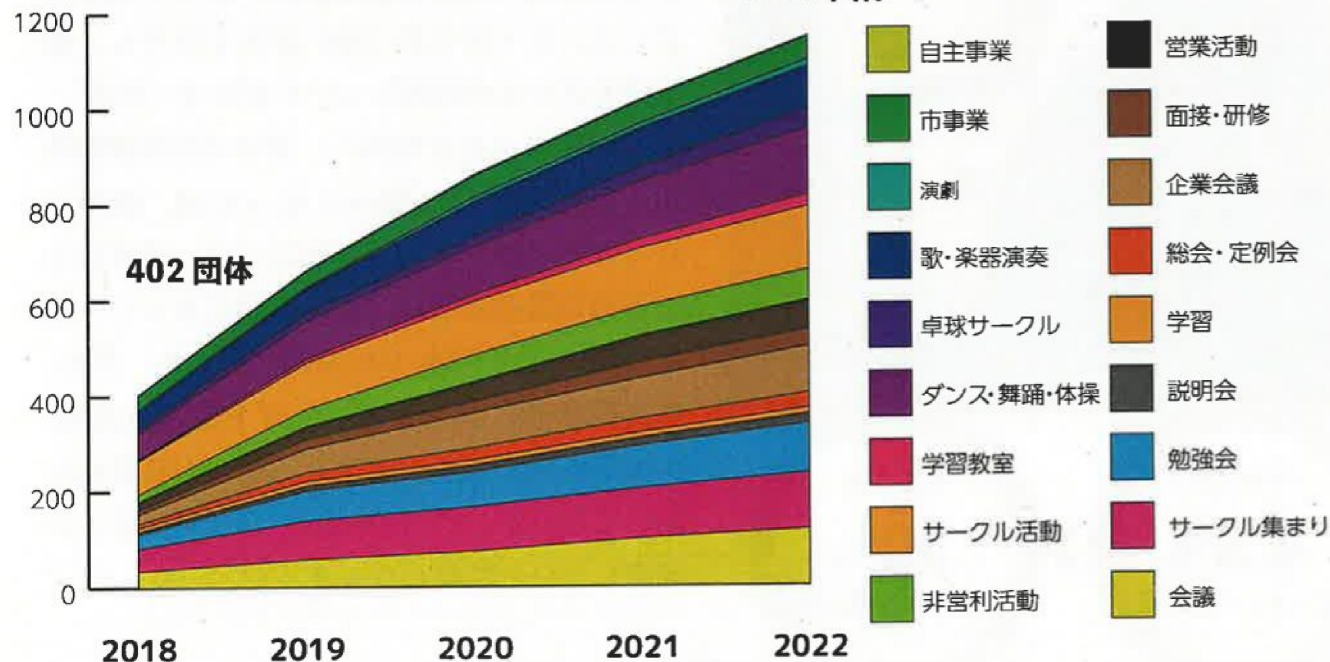
利用者と 利用状況について

2018年、市民多目的センターは、施設名称「市立総合福祉センター」の3階4階にてオープンしました。これまで青少年女性センターなど複数を統合してスタートだったこともあり、以前は無料でご利用いただいていた団体を受け継ぐカタチで運営を開始。

当初から受付や貸館ルールの違いに利用団体に戸惑いが見られましたが、初年度には約400団体のご登録から始まりました。その後順調に登録数は増加し、5年後には1200団体に至っています。登録数については市民活動の活性度を計る指標として捉えています。初年度の稼働率が43%、申請が2,518件。5年後では、59%で申請が3,504件でした

カテゴリー別 新規登録団体の推移

1150 団体





デジタルデバインド社会に向き合う必要性

総務省 2021年



利用者と 利用状況について

過去5年にわたり、Kintoneによるシステム運用。利用者は空室状況をサイトから閲覧。予約を受付けて収納手続き、許可書に領収印を押してという流れでした。昨年2月から、東大阪市公共施設予約システムが導入されたことを受けて、利用登録の移行手続きを開始しました。2ヶ月で約300団体を移行し、順次新システムの利用について窓口でご案内。運用から4ヶ月が経過し、窓口の利用者端末からの予約が日に数件となった頃、便利になったとの声も多く聞かれはじめ、半年後の稼働率は過去最高の70%を超えました。利用登録は520団体(12月時点)でした。また、運用開始当初4.8%だったオンライン決済。システム開発会社によると10%が目標値と聞いていたが、約30%前後(12月時点)が利用している結果となりました。



市民多目的センター 2024年



生涯学習と文化教養を 市民のために

- 地域の「活性化」
- 市民や団体の参加による「協働の場づくり」
- 市民や団体の参加による「協働の場づくり」
- 利用者への「サービス向上」

人口 51 万人の中核市にあるコミュニティ施設として、地域のだれもが気軽に立ち寄り、楽しめる文化活動を行うなど、あらゆる世代のコミュニケーションが活発に行われる交流の場として機能することを目指して運営しています。2021 年に策定された「東大阪市第 3 次文化政策ビジョン」では文化都市創造のための具体的な施策とその指標が示されました。市民が文化芸術に触れる機会を身近な公共施設から発信することで、文化芸術の振興と、その担い手になる次世代の育成を図っていくこと。通常運営の安定感が増してきたこともあり、わたしたちもこの施策を踏まえて、今後は貸館機能だけでなく東大阪市や地域との連携事業も進めてまいります。



自主事業

名称：TAMOKU フェスティバル

内容：公募市民による各種ブースまたは発表、パフォーマンス等を広く市民に発表

- ①ステージ
- ②作品展示
- ③作品販売創作系ワークショップ（手作り市）
- ④運動系体験ワークショップ
- ⑤そのほか主催者企画等

目的：活動の成果発表や団体同士の交流を通じて、市民が生涯学習・文化教育を身近に感じながら過ごす場を提供することを目的として開催



直近の開催データ

2023年11月19日(日) 10:30～15:30

内容：公募した市民の参加による手作り市とステージ、運動体験のほか協力団体による特別企画および特設TAMOKUカフェ

会場：東大阪市民多目的センター全館

参加件数：ステージ13件、手作り市14件、運動体験8件協力団体2件。

来場者数：約350名



自主事業

名 称：TAMOKU アカデミア

内 容：市民を対象とした講座の実施。

目 的：市民の生涯学習活動の促進、及び講師育成の場づくりを目指してさまざまな講座を実施し、生徒による練習や発表、施設の設置目的に適う利用モデルとなる事業として広く周知し、施設の利用促進を図る。また、児童・幼児対象の場合は「キッズアカデミア」として夏休み等長期休暇時を主として実施し、子育て世代への周知や学校園との連携など、施設の利用促進はもとより、市民とのよりよい関係構築を目指す。生涯学習活動の模範、または貴重な学びの場を提供できるとみなされるものに限る



直近の開催データ

2023年12月23日(土) 10:00～14:00

内 容：アート、ハンドメイドの体験講座

会 場：東大阪市民多目的センター内施設

参加件数：全13講座 事前予約(10講座)、当日申込(3講座)

来場者数：約260名(子ども約160名、保護者約100名)

音楽・ダンス・大道芸！ステージパフォーマンスを体感しよう！

TAMOKU LIVE 2023

9/24 sun.

14時開演 (13時30分開場)

会場：東大阪市立市民多目的センター
3階 大会議室1

チケット (一般) 1,000円
(学生・子ども) 500円

事前券・当日とも、本校発行は無料。
中学生・子どもは小学生以上、高校生以下。
※3歳以下はのびのびまでご購入ください。
8/16(水)10時より販売開始。

Ensemble Trifolium

アンサンブル・トリフォリウム

出演 ● 花森 小夜 (フルート)
● 八上 裕美 (オーボエ)
● 吉岡 紀子 (ピアノ)



大阪芸術大学音楽学科卒業生の3人で2009年より活動開始。
Trifolium はラテン語で「3枚の葉っぱ」を意味し、
3種の楽器で新しい音楽を届けたいという思いが込められている。
これまでも室内楽コンサートや音楽イベント等に多数出演。
2019年にはライティホールにて「Oto-Toridori 10」を開催。
時代やジャンルを問わず、多様な楽曲にチャレンジを続けている。



自主事業

名称：TAMOKU ライブ

内容：市民を対象とした音楽やパフォーマンス等の公演の実施

目的：市民の生涯学習活動の発表機会の創出、及び指導者育成の場づくりを目指してさまざまな公演を実施し施設の利用促進を図る

直近の開催データ

月1回1週間程度。年度内8回の開催

9月木管アンサンブル

10月アイリッシュフィドル

名称：TAMOKU ギャラリー

内容：アーティストや文化・学習活動団体を対象に募集を行い、中会議室2を展示室として貸し出す作品展示会。同施設にて指定管理者が行う企画展示会。

目的：活動の発表の場、作品鑑賞の機会を提供することで、利用者・来館者の生涯学習活動参加の推進と、市民の文化教育の向上に寄与することを目的とする

直近の開催データ

月1回1週間程度。年度内8回の開催

6月 21世紀を造る私たち展

2月 もとひこ絵画展

7月 文朗会



21世紀を造る私たち展

6/21-6/28 (10:00-18:00) 入場無料

◇最終18:28 19:15時まで ◇23日(日)休館日



宿題カフェ

特定非営利活動法人トイボックス



“いろんなかたちの宿題カフェが町にある未来”

カフェ

宿題 CAFE

放課後を中心とし「生きる力の獲得」や「居場所機能」を重視した第3の居場所事業は、厚労省やこども家庭庁の事業としても重要視されており、民間助成制度も多くあります。トイボックスでは、放課後の学習支援事業として「宿題カフェ」を展開しています。



1

親が子育てにひとりで 悩んだりせず 子どもがいるんな人と かかわれる社会

共働き世帯の親御さんから「子どもが学校帰りに学習できる場所があるおかげで、家に帰ったときに宿題が終わっていて、家族の時間が持てる」そんな声をいただいています。子ども達からは「家では落ちついて宿題ができないけどここでは集中して宿題ができる」「ここに来ると学校で会う友達以外の友達がいる」と喜んで話してくれます。

私たちは2016年1月にはじまったこの活動の成果として、自発的な学習習慣が子どもたちの生活リズムに自然に入ってくることが重要だと考えています。子どもたちとの関わりの中から、小さな変化を見つけられるような包摂的な支えで「あなたらしく生きていいんだよ。」と地域みんながかかわれる社会が目標です。

2

宿題カフェって？

小学生を対象に放課後、宿題ができる場所を提供する事業です。公共施設や店舗、飲食店の空き時間などのスペースを活用して地域コミュニティの中に子供の居場所をつくり、学習支援・相談支援を通じて子供たちとその家族へのサポートをします。宿題を頑張った子にはジュースを1杯サービス。参加した小学生からは、いつもとちがう環境で宿題がスイスイ進むと好評です。



宿題後の
キッズドリンクが
1杯無料です



3

私たちが目指すのは こどもの第三の居場所

- ✓ こどもの学習習慣を支える環境を提供塾や図書館とは違う第三の居場所
- ✓ こどもが自由意志で通え、年齢を超えた交友が生まれるなどの多様性を育む
- ✓ 親同士、地域のつながりなどの関係性にかかわらず、誰でも集えるカフェ
- ✓ 子育て世代の負担軽減、家族の団らんの時間などのゆとりをもたらす



4

「宿題カフェ」は コミュニティ支援が 目的ではじまりました

2015年コミュニティカフェの1号店を大正区の商店街の空き店舗を活用し運営開始。勉強をする機会や環境がない子どもたちに放課後に勉強の機会を作る「宿題カフェ」と、貧困などの理由により、満足な食事ができない子どものための「子ども食堂」を、コミュニティの中に作りました。2016年、大正区に加えて府内3箇所で開催した成果として、

学習指導	合計 284 回実施	1,450 名利用
食事提供	合計 24 回実施	1,348 名利用

「独りぼっちで、家で過ごさなくていい。地域みんなで楽しく過ごそう！」という目的を学習指導も食事提供の両面で成し遂げ居場所の提供と相談支援が、地域の子どもたちとその家庭にとって、とても必要であると認識しました。



5

相対的貧困の連鎖を防ぐためには、各地域に第三の居場所が必要

交流や学習ができるコミュニケーションの場を近隣小学校区というこどもが一人でもいける場所にそれぞれ作り、居場所の提供と相談支援を行うことでこどもたち全体の生活環境を向上させ、貧困などの課題を抱える子どもたちの負の社会的相続の連鎖（相対的貧困の連鎖）を防ぐことを目的としています。

こどもたちが楽しく宿題ができる場を提供する会場は、公共施設や商店街の空き店舗を活用し、地域ぐるみで子どもたちを支援する機運を高めます。学習支援および相談を行うスタッフがこどもたちとコミュニケーションを取りつつ支援を行っています。



6

こどものためのサポート拠点「宿題カフェ」は広がっています

2016年の事業開始以来、多くの小学生と保護者の方から支持されました。翌年には浪速区で本部事務所に併設したコミュニティカフェの運営を開始し、「宿題カフェ」は毎日開催できるようになりました。参加する人数は現在も増え続けています。さらに、地域の活動団体や店舗等と連携が図れたことによって、大阪府下14ヶ所で開催しています。子どもたちに居場所と学習機会を提供しています。高学年の子どもが低学年の子どもに宿題を教えるなど異学年の交流が生まれ、地域ボランティアの新たなみまもりの場となり、子どもたちへの支援の輪は着々と広がっています。



7

開催と参加の実績 拡大する全拠点で 1,571 回開催し 14,443 人のこどもが参加

2016年9月～2020年までの実績



- | | |
|---------------------------------|-----|
| ① 大阪市 TSUMIKI COFFEE (幸町) | 平日 |
| ② 大阪市 就労移行支援事業所きょうばし | 不定期 |
| ③ 大阪市 ケーキ&カフェダイニング ポナボン | 水・金 |
| ④ 東大阪市 東大阪市立市民多目的センター | 金曜日 |
| ⑤ 門真市 TSUMIKI COFFEE (ルミエールホール) | 木曜日 |
| ⑥ 門真市 門真市立市民交流会館中塚荘 | 金曜日 |
| ⑦ 門真市 弁天池公園 管理事務所 | 月曜日 |
| ⑧ 門真市 アカカベ門真江端店 | 金曜日 |
| ⑨ 門真市 南野口自治会館 | 火曜日 |
| ⑩ 門真市 岸和田南住宅自治会館 (なんじゅう) | 水曜日 |
| ⑪ 門真市 門真団地 新門真住宅自治会館 | 木曜日 |
| ⑫ 門真市 枚方信用金庫 (ひらしん) 大和田支店 | 木曜日 |
| ⑬ 南相馬市 原町リトリート | 火曜日 |
| ⑭ 南相馬市 Odaka Micro Stand Bar | 火曜日 |

2023年より、門真市でさらに6拠点開催決定

8

こどもたちが安心して将来を描ける環境が必要

増加する不登校や格差の広がりによって、とりこぼされるこどものサポートやケアを続けてきました。様々な課題を抱え既存の学校の枠に入りきらない子どもに対しての専門的な支援だけでなく、子どもたち同士や地域とのコミュニケーションを行える場が必要です。不確定な将来の先行きに対する不安、心の問題、つながりの希薄化など、こどもたちを取り巻く問題を見つめ直してみました。

子どもを取り巻く問題 NOW 現在の活動範囲

社会

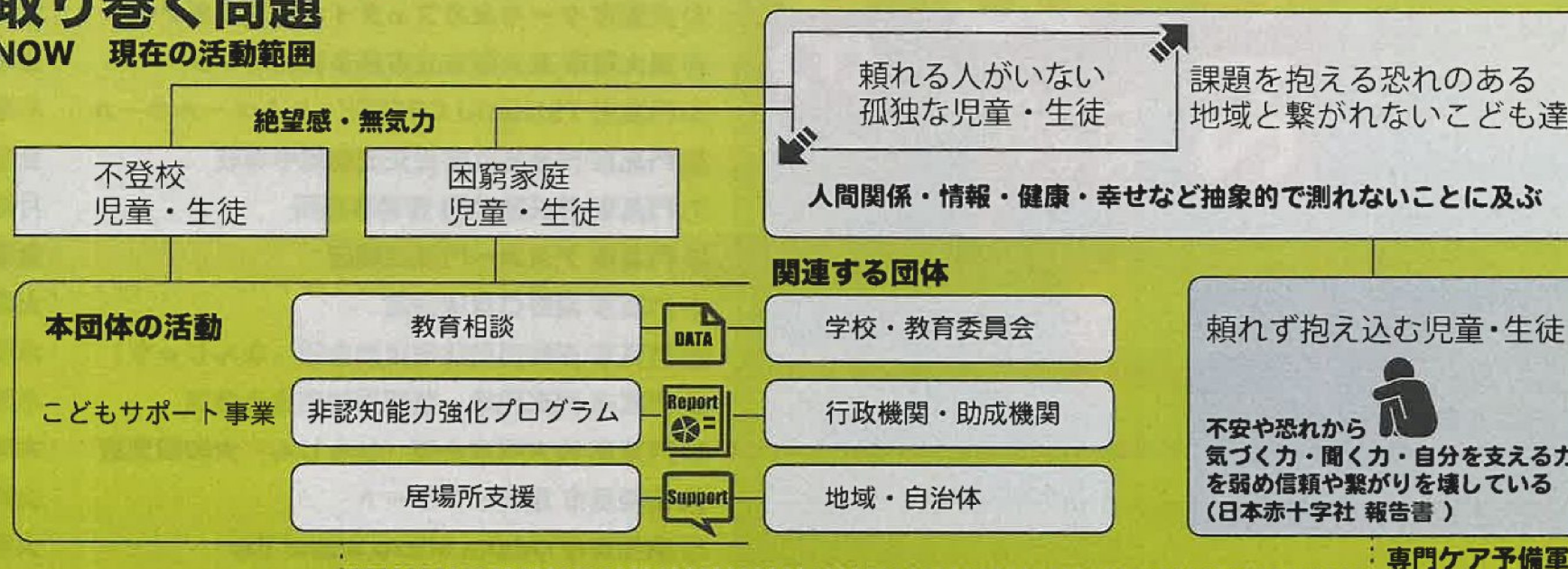
希薄な社会
コミュニティ機能不全の問題

家庭

家族の支えがない
見えない教育放棄の問題

学校

認知能力偏重
意欲・判断・表現力低下問題



9

“いろんなかたちの宿題カフェが町にある未来”

いま、「宿題カフェ」事業には、行政や地域の方々からの視察・見学の問い合わせをいただいております。こどもたちのために使っていないスペースを利用して、私達でも開催できませんか？というお話もいただいております。こうしたご要望から社会に認知され、地域の実情にあった「宿題カフェ」が広がっていくことを目指しています。

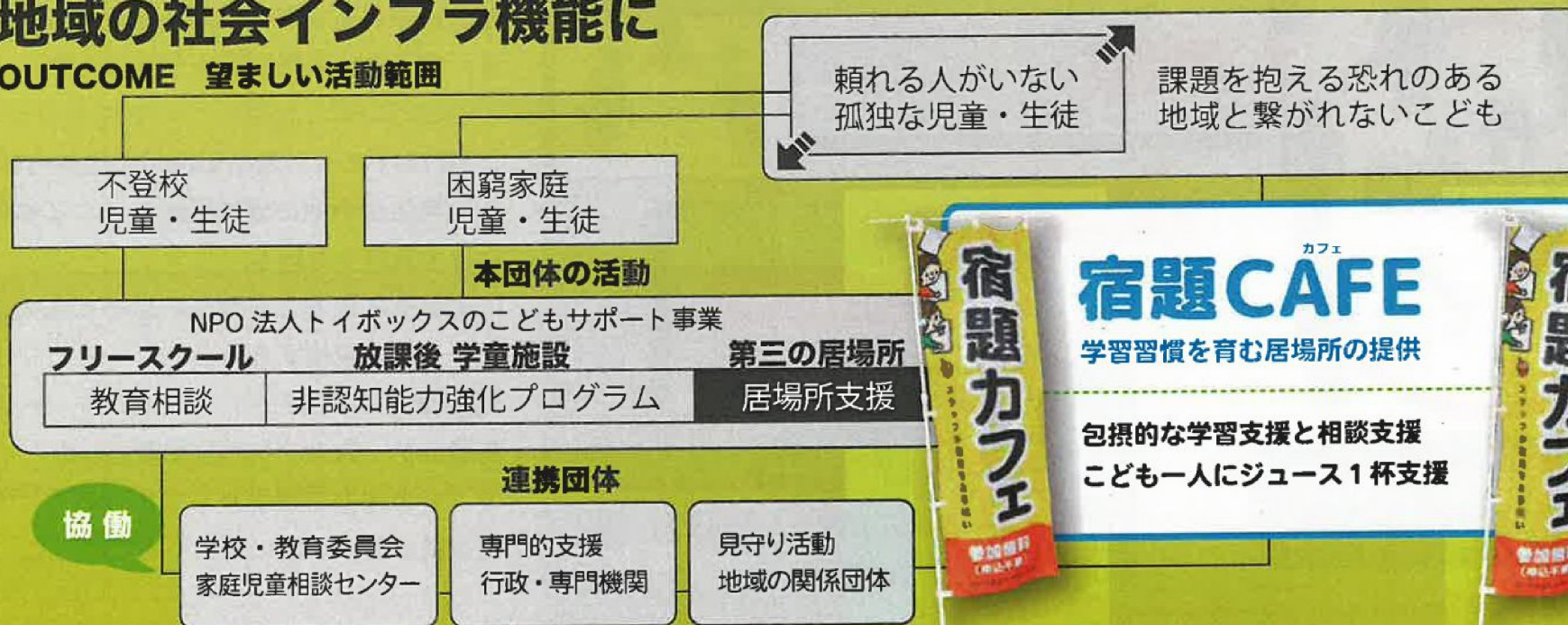
こどもの居場所が地域の社会インフラ機能に

つづける 学校や家庭外の学習機会を続ける取り組み

ひろげる 放課後の居場所を地域に広げる取り組み

つなげる とりこぼされる子どもをケアを繋ぐ取り組み

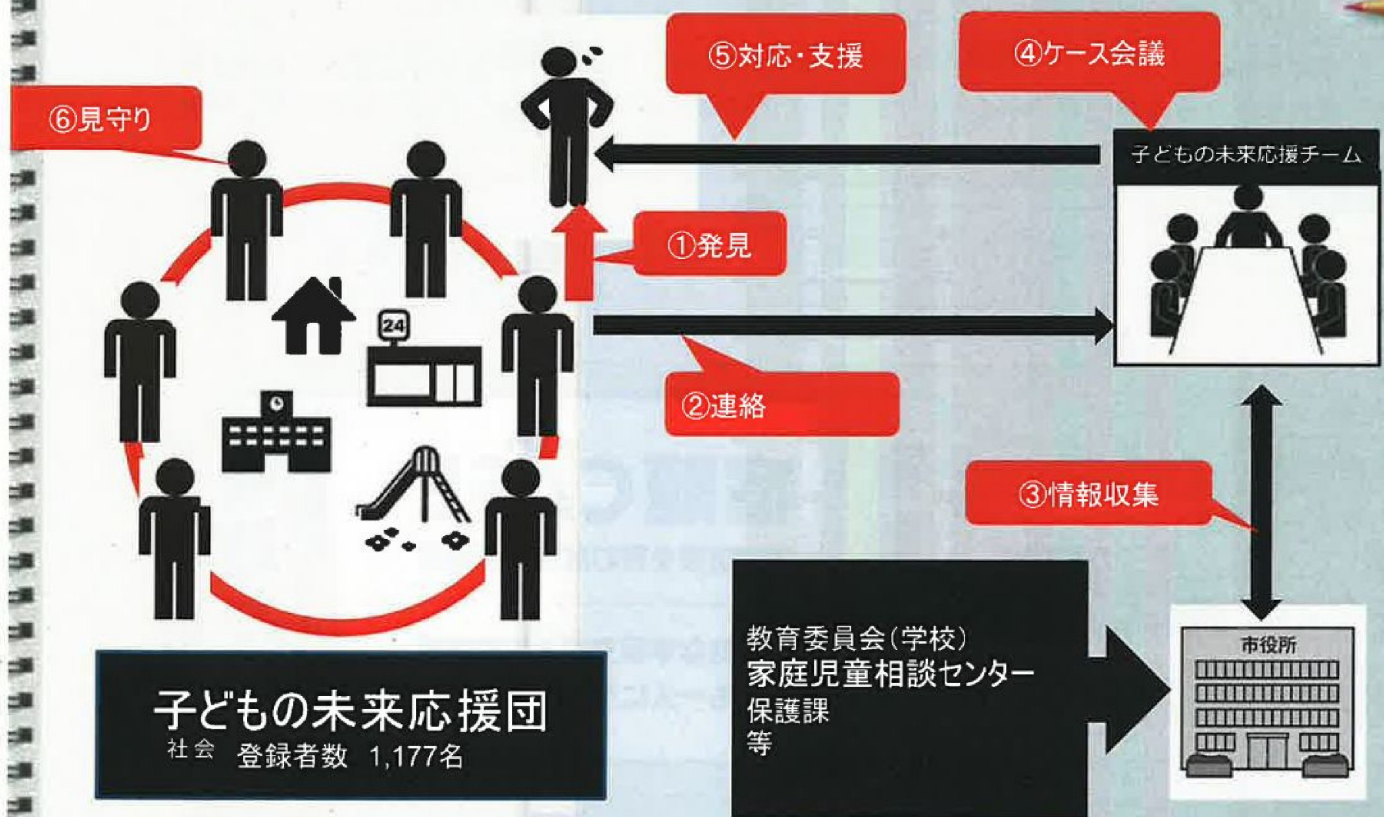
OUTCOME 望ましい活動範囲



10

連携事例 門真市 子ども未来応援団

門真市子どもの未来応援ネットワーク事業



子どもが一人でもいける居場所ができることで、学習習慣や生活習慣に課題を持つ子どもたちに、学習や生活訓練の機会を提供することができ、貧困という負の社会的相続の連鎖の防止につながると考えます。また、発達障害や虐待など公的セクターが発見することが難しい子どもたちの課題を発見する機会が増え、結果支援の早期開始が望めます。

【門真市子どもの未来応援団の活動内容】

- ①日常生活や他の地域活動時にこどもに気をかけて見守りを行う
- ②何か気になることがあれば子どもの未来応援チームへ連絡する。

【連携例】

宿題カフェスタッフとして参加した子どもの未来応援団から気になるこどもの情報提供があり早期に対応をおこなった。



中会議室2

宿題カフェ

11

未来を強くする子育てプロジェクト 推薦文

2018年



湯浅 誠

社会活動家・政治学者

全国子ども食堂支援センターむすびえ理事長

トイボックスが運営する教育事業についてアドバイザーとして関わっています。池田市のスマイルファクトリーにおいて、リーディングスキルテストを実施。子どもの読解力を上げることにより貧困の連鎖を止める取り組みを行っています。

この宿題カフェも同様に、貧困に起因する負の連鎖を断ち切ることを目的に、自己責任ではどうにもならない部分に焦点をあて、居場所を提供し続けること、その場所を拡散することを目標にした活動です。どんな状況に生きる子どもも、地域の中ですこやかに生まれ、自立できる社会の実現にむけ、応援していきたいと思います。

12

ボランティア

募集しています。

子どもに宿題を教えてくれるボランティアをお気軽にスタッフまでお声掛けください。



宿題カフェの取り組みに共感いただきボランティアの方々、子どもたちの大きな支えになっています。ここで育まれる関係から、子どもたちがボランティアに関心を持ち、やがてボランティア活動の担い手になってくれる日も遠い話ではありません。



レポート夏休み宿題カフェ

特定非営利活動法人トイボックス



概 要

事業名称：TAMOKU 夏休み宿題カフェ

実施日程：2023年8月1日（火）～8月30日（水）9時～20時（全25回）

内 容：近隣に自習室が無い場合、生徒のために自習室として終日開催

対 象：東大阪市西部の小学生・中学生・高校生

会 場：東大阪市立市民多目的センター（以下、当センターという）内施設

参加費用：無料

参加方法：申し込み不要（事前にメンバー登録を推奨）

参加人数：396名（のべ出席数）

広 報：市内小中学校児童へのチラシ配布（約5,300部）

小学校（3,600部）

高井田東・高井田西・長堂・荒川・桜橋・西堤・布施・小坂・八戸ノ里

中学校（1,700部）

長栄・布施・小坂・上小阪

8月号市政だより掲載

館内チラシ配架、ポスター掲示

当センター WEB サイトおよび SNS での記事更新

主 催：NPO 法人 ToyBox（東大阪市立市民多目的センター指定管理者）



夏休み カフェ 宿題 CAFE

8月は毎日開催 9:00~17:00

※毎週木曜の休館日と
8/6はイベントのため
お休み

7月28日まで、9月以降は 毎週金曜日 15:00~17:30 開催

宿題をがんばった子には
えらべる駄菓子サービス



夏休み中、遊びに行く前や、家族との時間の前に
「宿題カフェ」でパッと宿題をやってしまおう！
友だちに相談したり、一緒に考えたり、いつもと
違う雰囲気ですぐ宿題がスイスイ進むかも！？

保護者の方へ

小学生や中学生が気軽に立ち寄り、無料で利用できる宿題スペースです。スタッフやボランティアが見守るなか、宿題をしたり、おしゃべりしたり。子どもたちの居場所、学生の自習室としてご利用いただけます。一度メンバー登録をすると、スケジュールから出席、欠席はボタンひとつ。保護者の方でお子様の参加確認がご覧いただけます。



お子様のメンバー登録は
こちらのQRから簡単登録

8月毎日終日 自習室開放の要請 NPOならではの 企画を考えてみた

コロナ禍を抜けて再開した宿題カフェは、感染症拡大防止対策を講じながら実施してきましたが、以前の様な活気は戻ってきていませんでした。夏休み期間に入る前に近隣に自習室が無いと、夏休み期間に子どもたちの自習室として、当センター中会議室1を開放してほしいという要請がありました。こうしたことから「夏休み宿題カフェ」と題して、毎日終日の開催を決定し、市内西部の小学校、中学校にチラシを配布しました。

チラシの二次元コードからアプリで登録



受付のタブレットで出席にしてチェックイン

出席リストにはニックネーム表示に変更

出欠アプリで 安心して参加できる しかけ

夏休み期間、子どもたちがいつでも来れる居場所として機能させるため、自由な時間に出席できるように出席アプリによるメンバー登録で管理。ここに保護者が登録することで、子どもが宿題カフェに参加しているかどうか確認できる安心機能の側面もあります。高井田東小学校の古垣校長にも事前に二次元コードを共有しての開催です。

一部の保護者から、登録すると出席リストに子どもの実名が表示されるため困るというご意見がありました。安心機能をご理解いただかずニックネーム登録の場合、優先してリストに表示させることで対応しました。

学校からのチラシ配布ということで、定員を超える出席がありました。急遽中会議室など開放して対応しました。（8月も一般利用が多いため空いている施設で代用）



夏休みの生活サイクル に「宿題カフェ」が あるためのしかけ

夏休みの生活サイクルの中に、宿題カフェがあることに意味があると考えます。浪速区の拠点では毎日開催しており、子どもたちが飽きないための工夫が必要でした。そこで今回はスタンプカードを用意し、宿題が終わったらスタンプがもらえるようにしました。そして駄菓子屋さんを設けて、自分でごほうびが選べる（または貯める）楽しさを設けました。貯める喜びで毎日出席する子どもたちもいて、改めて子どもたちから目的意識を感じることとなりました。



夏休み宿題カフェ サポーター

毎日終日となると、通常の施設運営もあるためスタッフの常駐が叶いません。そのため子どもをサポートしてもらえるボランティアを募集。近隣の大学や社協へ協力を求め6名と面談しましたが、残念ながら実らずでした。しかし以前から関係のある近畿大学生に参加していただき、4人がシフトを組んで子どもたちのサポートをすることができました。こうして子どもたちにとって頼れるお兄さんたちという関係性が生まれはじめました。学習塾でバイトする予定だったが子どもとの接し方がわからないと、子どものサポートを経験したいという動機で始まったご縁。進路先が決定しているため期限つきながら、子どもたちにとっても、大学生にとっても「良きナナメの関係」を見つけた8月。彼ら理工学部の特技を活かしてボードゲームを通じて数学を学ぶ機会を9月に開催する予定です。ちなみに学校教育推進室が近畿大学に依頼する体験学習を実施している学部と同じです。

夏休み宿題カフェボランティア シフト(仮)

2023年 8月	前田さん	愛甲さん	矢野さん	矢野さん	植田 楓葉(り ようすけ)	山瀬(やま つら) 悠矢	浜中
1日(火)							
2日(水)	16時~	15時~	16時~				
3日(木)					休	館	日
4日(金)	終日	終日	終日				
5日(土)	AM	終日					面談
6日(日)							空
7日(月)	終日	終日	終日				
8日(火)					面談 12時	面談 12時	
9日(水)							
10日(木)					休	館	日
11日(金)	終日	終日					
12日(土)		終日					
13日(日)							空
14日(月)							
15日(火)	終日						
16日(水)						10時~13時	
17日(木)					休	館	日
18日(金)							
19日(土)				終日			
20日(日)	終日		終日				空
21日(月)		終日	終日				
22日(火)							
23日(水)				終日			
24日(木)					休	館	日
25日(金)							
26日(土)	終日	終日	終日				
27日(日)	終日	終日	終日				空
28日(月)							
29日(火)	終日	終日	終日				
30日(水)							
参加日数合計	11日	11日	11日			1日	





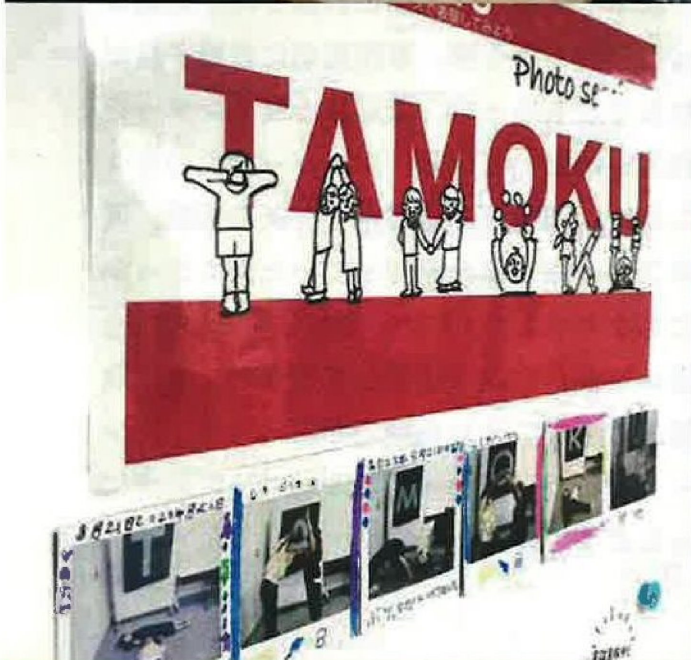
こどもたち こそだて世代 シルバー世代

遠方の子どもは保護者が連れて来られます。宿題カフェの取り組みに感謝の声を多くいただきました。宿題カフェに参加させた後、ラウンジでゆっくりママ友と語らう姿。終日参加する子どもにお弁当を持たせて過ごされる姿。卓球に参加される間にお孫さんが宿題カフェに参加という姿。事務室前に駄菓子屋が現れたこともあって、普段から当センターをご利用いただいている、シルバー世代の方々もこれには興味津津なご様子。その都度、宿題カフェの取り組みを知っていただくきっかけにもなりました。「良いことしてるわねえ」と言いながら駄菓子を買って行かれます。取り組みの中でこうした接点が多くあり、アンケートなどでは伝わってこないニーズ調査になったように感じました。



参加人数 延べ 396 人 5年前に参加の小学生が 中学生になって参加

なにぶん終日毎日実施というのは、はじめての試みであり実施前から仕掛けを入念にして臨みました。実施詳細で述べたように、トライ&エラーはあったものの大きなトラブルがなく実施出来たので安心していきます。これまで、開館当時から小学生を対象に参加人数を記録してきた宿題カフェでしたが、8月前半はたくさんの小学生で賑わい、後半には中学生を中心に広がりはじめました。一部の子どもは小学生の時に宿題カフェに参加していて、現在は長栄中学生になっています。





成果は ナナメの関係 課題は 財源確保

他学校生や多世代が当センターや宿題カフェを認知し、そこでの交流ができ、お兄さんたちとのナナメの関係が出来たこと。また親御さん同士がラウンジで交流したり、シルバー世代が孫のお話をされたりと思わぬ反応もありました。つまり総括としては、当初の地域課題であった子どもの自習室を当センターが担いながら、子どもや子育て世代にとって公共施設で楽しく過ごすことができる体験を生み出したことが大きな成果でした。その一方で、利用ニーズや対象規模が大きくなってくると、取り組みを持続させるための財源確保が課題となります。市の補助金や助成金などの活用も視野に検討したいと感じています。



参加者の声 アンケート原文通り

W 2023/9/4 09:46 -----

この近所には元々遊ぶ公園も少なく放課後に遊べる場所がありません。さらに夏休みは毎日暑すぎて余計に家に閉じこもるのかと思ってましたが宿題カフェのおかげで行ける場所があり良かったです。

短時間でもでかけられることで生活リズムも大きく崩れることがなかったです。

ひとりではくじけそうな宿題も手伝ってもらえてがんばってました。

宿題カフェに行けば同じような子どもたちに会え友だちになれるかもしれませんし、スタッフの方々と会って話ができるので、家族以外の人と会話できる息抜きの場だったように思います。

夏休みが終わっても宿題カフェには行きたいと言ってます。

よろしくをお願いします。

学校以外のこどもの居場所として成長を見守ってもらえる場としてとてもありがたく思います。



参加者の声 アンケート原文通り

K 2023/9/2 20:19 -----
旦那も私も毎日仕事で、夏休みの宿題どうしようか困っていたのですが、すごい助かりました！
毎年お願いします m(_ _)m

KとAの2人分の回答ここでさせていただきます。

Y 2023/9/4 16:01 -----
とても素晴らしい企画でもっと子どもが小さい時に知っていたかったです。
スタッフの皆さんには感謝しかありません。
おやつスタンプも嬉しそうにしていました。

ステージ 10:30~15:30

- 10:35 サザンクロス (コーラス)
- 10:58 M-Dance Creation (モダンダンス)
- 11:13 大阪相撲基句会 (相撲基句)
- 11:36 田中茂美 (歌ステージ)
- 12:01 Ernst (アコースティックライブ)
- 12:26 Aloha Band (アロハバンド)
- 12:51 ALOHA KU'U HOME (フラダンス)
- 13:04 Let Us (ゴスペルコーラス)
- 13:27 ササヤカの昭和歌謡ショー (昭和歌謡)
- 13:50 ベリー (ベリーダンス)
- 14:13 ORIZUL (シニアミュージカル)
- 14:36 Nā Lei Makamae Saito Hula Studio (フラダンス)
- 14:59 Yucky's Dance (ダンスショー)

※ 時間は目安です。主催者または出演者の都合により内容や出演順が変更になる場合があります。

親子でズンビーニ体験 (3階中会議室2)

- 11:00 ~ 体験参加申込はメールで
- 「親子 de ズンビーニ」
- 講師: zumbini with NANNO
- メール: zumbini@nanno.biz
- 参加料: 500円 (1回約25分。定員: 親子5組10名。)

※ 同会場にて「mini えほん箱パーティー」開催。

健康運動体験 (4階大会議室2)

- 11:00 ~ 体験参加申込はメールで
- 「理学療法士が教える体幹トレーニング」
- 講師: 石山節子 メール: info@arukulabo.jp
- 参加料: 1,000円 (定員20名)

- 13:00 ~ 参加無料・事前申込不要
- 「身体のゆがみチェック」
- 講師: 生命の貯蓄健康体操なにわ支部 (定員10名)

ヨガ・ピラティス体験 (4階和室)

- 10:30 ~ 体験参加申込はメールで
- 「はじめてさんの姿勢改善ピラティス」
- 講師: ピラティス運動サークル sunnybody
- メール: sunnybody.osaka@gmail.com
- 参加料: 500円 (定員5名)

- 11:30 ~ 体験参加申込はメールで
- 「身体スッキリ! 自己整体ヨガ」
- 講師: SUAY ヨガ メール: suay.sian@gmail.com
- 参加無料 (定員20名)

- 12:30 ~ 体験参加申込はメールで
- 「骨盤調整ヨガ」
- 講師: mhm ヨガサークル 参加無料 (定員10名)
- メール: yogaschool.mhm@gmail.com

- 13:30 ~ 体験参加申込はメールで
- 「爽快! 猫背改善ヨガ」
- 講師: 古典ヨガ
- メール: monmon078@gmail.com
- 参加料: 1,000円 (先着15名)

参加者全員に「巨大えほん」プレゼント

- 14:30 ~ 体験参加申込はメールで
- 「自宅でできる! ととのろヨガ」
- 講師: shantiyoga 参加料: 500円 (定員16名)
- メール: shanti_mie@yahoo.co.jp

運動体験に参加される方へお願い。

- 当日会場前にて、講師または受付担当者に直接お申し出ください。
- 「親子 de ズンビーニ」を除き、体験時間は各30分~45分程度です。
- 当日でも定員に空きがあれば、ご参加いただける場合があります。
- 講師の都合により、体験内容などが変更になる場合があります。
- 料金や受付、体験内容など、講師と参加者におけるトラブルについて、主催者は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

TAMOKU フェスティバル

手作り市&ステージ&運動体験

入場
無料

2023年

11月19日(日)

● 10:30 ~ 15:30 (開場10:15)

会場・お問合せ 公式WEBサイト:
https://tamoku.npotoybox.jp/

TAMOKU 東大阪市立
市民多目的センター
東大阪市高井田元町1-2-13 (3階・4階) ※9:00~21:30 (木曜休館)

06-4307-4690
tamoku@npotoybox.jp

SNSもフォローしてね!

主催 NPO法人トイボックス
(東大阪市立市民多目的センター指定管理者)

- 近鉄奈良線・JRおおさか東線「河内永和」北へ徒歩3分。
- 専用の駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。
- センター敷地内は禁煙です。ご理解・ご協力をお願いします。

手作り市

作品販売と体験ワークショップ

いろんな素材の手作りアクセサリや雑貨の販売、スライム・トールペイント・水彩画・アロマクラフトなど体験もあり。14ブース。

ステージ

一緒におどろろ! 歌っちゃおう!

コーラス・バンド・ダンス・ミュージカル・相撲基句・昭和歌謡など13団体。

運動体験

健康に元気に身体を動かそう!

ピラティス・ヨガ・体操など8団体。

特別企画

mini えほん箱パーティー in 東大阪

- ・「えほん箱プロジェクト」絵本200冊展示
- ・「絵本カバー de ポチ袋づくり」



えほん箱



【協力】お母さん業界新聞大阪・お母さん大学大阪支局

TAMOKU フェスティバル

手作り市&ステージ&運動体験

2023年 11月19日(日) ● 10:30~15:30

入場無料



01 スライムをつくろう!
by たきざわ塾 参加費250円~

03 yumisatu savon
★廃油石鹸・アクリルたわし
泡ハンドソープづくり 参加費500円

02 K・S・A
★トールペイント作品
トールペイント体験 参加費100円

04 かがわきよえ
★オリジナル絵画作品 参加費800円
くまさんビーズブローチづくり

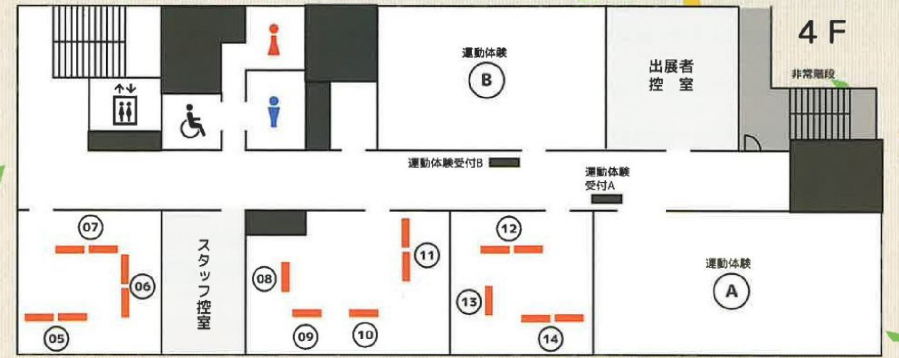
miniえほん箱パーティーin東大版
by お母さん業界新聞大阪・お母さん大学大阪支局

「えほん箱プロジェクト」絵本200冊を展示!
「絵本カバー de ポチ袋づくり」体験!

参加無料
申込不要

親子でズンビーニ
by zumbini with NANNO
11:00~ 参加料: 500円
(1回約25分。定員: 親子5組10名。)

参加申込など詳細は裏面



05 SAEとみきちゃん
★アート・レジンアクセなど

06 A-MISE
★雑貨・布小物

07 メディカルグレードのエッセンシャルオイルでアロマクラフト
by ドテラアロマ 参加費800円~

08 プリザーブドフラワー-minami
★プリザーブドフラワー
ワンコインフラワーアレンジメント 参加費500円

09 クラフトバンド sumire♪
★クラフトバンドバッグ・雑貨
クリスマス飾りをつくろう! 参加費400円~

10 布小物t-mart
★布製カバン・ポーチなど

11 ゆるゆる水彩画
★水彩画作品
かんたん水彩画体験 参加費500円

12 オリジナルキーホルダーづくり
by kaako_ok 参加費600円~

13 ハンドメイドのおうち
★手編み小物

14 フェニックスサポート
★手編み・羊毛フェルト雑貨
クラフトリースをつくろう 参加費300円~

A 運動体験
ヨガ・ピラティス体験
10:30~ はじめてさんの姿勢改善ピラティス
11:30~ 身体スッキリ! 自己整体ヨガ
12:30~ 骨盤調整ヨガ
13:30~ 爽快! 猫背改善ヨガ
14:30~ 自宅でできる! ととのうヨガ

参加申込など詳細は裏面

B 運動体験
健康運動体験
11:00~ 理学療法士が教える体幹トレーニング
13:00~ 身体のゆがみチェック

参加申込など詳細は裏面

TAMOKU Cafe Special IMAZAWA Cafe

<MENU>
● ケーキセット (1パネッターネとコーヒーのセット)
● ホットドッグセット (ホットドッグとコーヒーのセット) and more? 各500円

パネッターネ提供協力

Panetteria Ottimo Massimo
(パネッターネアオッティモマッシモ)

イタリアで修行したシェフが伝統的な製造法でつくる日本では数少ない「本格パネッターネ」。
西日本のパン屋では初めて品質認証を貰っている工房。

instagram

※主催者または出展者・講師の都合により、予告なく内容や時間などが変更になる場合があります。